

令和4年度札幌市重点要望の主な要望結果

大項目【10項目】		主な要望結果
産業・活力	1 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の早期完成	□整備新幹線の国費分事業費について、令和4年度当初予算で804億円確保された（前年度同額）。
	2 札幌都心部における交通結節機能の強化	□「国道5号 創成川通」の整備について、北海道開発局事業予算として、令和3年度補正予算に3億円計上された。 □「札幌駅交通ターミナル検討会」を引き続き開催し、令和4年度も各種調査を継続予定。
	3 国際競争力の強化に向けた都市の魅力向上	□令和4年度当初予算において、都市再開発に係る社会資本整備総合交付金の必要額が確保された。 □令和4年度予算において、「国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業」が予算化された。
	4 冬季オリンピック・パラリンピックの招致	□令和3年12月に、超党派の「2030年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致議員連盟」が立ち上げられた。 □令和3年度補正予算及び令和4年度予算案においてバリアフリー車両の導入補助に係る予算が計上された。
暮らし・コミュニティ	5 子ども・子育て支援の充実・強化	□保育士等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための措置がなされた。
	6 多様な教育環境の整備	□毎年度政令で定めることとされている小学校の少人数学級の対象学年について、令和4年度は小学校第3学年へ拡大を行うこととし、必要な財政措置がなされた。 □令和3年度補正予算において、指導者用端末等の機器整備に係る補助事業が創設された。
	7 介護基盤等の充実	□介護人材の処遇改善について、令和4年度の「新しい経済政策パッケージ」において対応がなされる見通し。
	8 国土強靱化に向けたまちづくり	□令和4年度当初予算において、国土強靱化関係として約4.6兆円が計上された。 □令和4年度予算において、「地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）」などが計上された。 □介護施設等の非常用発電設置補助について、令和3年度補正予算においても予算措置がなされた。 □学校施設整備の国庫補助に係る単価及び補助率が引上げられた。 ・【単価改定】RC造小中学校校舎（R3:231.9千円⇒R4:255.7千円） ・【補助率】学校施設以外の公共施設との複合化・集約化（R3:1/3⇒R4:1/2）
	9 デジタル・ガバメントの推進	□令和3年8月に、「官民データ流通促進基盤構築を通じた産官学連携の市民参加型データまちづくり推進事業」が、国土交通省スマートシティモデルプロジェクトの採択を受けた。
エネルギー社会・転換	10 脱炭素化に向けた取組の推進	□令和4年度当初予算において、熱導管整備のほか、水素ステーション整備・FCV導入、ZEH・ZEBの普及拡大に対する支援が継続された。 □令和4年度当初予算において、清掃工場建設に係る循環型社会形成推進交付金が満額交付された。

注 新型コロナウイルス感染症対策については、全般的に随時見直しがなされている。